

平岡南だより

令和8年度学校便り No. 6 令和8年7月24日発行

TEL(011)884-1561 FAX(011)884-0269

<https://www.hiraokaminami-e.sapporo-c.ed.jp/>



どの子も幸せな学校 ~笑顔いっぱい あいさついっぱい 夢いっぱい~

Ⅰ 学期終了

Ⅰ学期が終了します。今学期、保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に御協力いただき、本当にありがとうございました。この先も引き続き御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

1学期の「みなみっ子」の様子



屋上に上がって方角を調べました！
東西南北はもうパッチリ?! ~3年生~



お湯を沸かしておいしいお茶を入れられるようになりました! ~5年生~



これからみんなで仲良く学習しましょうね!...の歓迎会。
~ひかり学級~



選挙体験。あと数年後、ぜひ投票しに行こう! ~6年生~

夏季休校日のお知らせ

8月10日(月)~14日(金)

札幌市教育委員会では、夏休み期間中に「夏季休校日」の取組を実施しております。これに伴い本校では、8月10日(月)~14日(金)の5日間を夏季休校日とさせていただきます。御理解と御協力をお願いいたします。

【夏休みの生活】

各学級で指導しましたが、規則正しい生活が送れるよう御家庭でも声を掛けてください。

《主な指導内容》

- 時間を決めて、計画的に学習に取り組みましょう。
- 体力づくりに積極的に取り組みましょう。
- 事故にあわないように安全な生活を送りましょう。
- 不審者には十分気を付けましょう。
- 約束をしっかり守りましょう。

- ・保護者不在の家に入らない。
- ・公園ではルールを守って遊ぶ。(特に、お菓子を持って行ったり、水遊びをしたりしないこと。小学生が遊んだ後にごみが散乱し、地域の方が拾ってくれているという情報が届いております。)
- ・ゲームコーナーへ子どもだけで行かない。
- ・遊びに出掛ける際は必要のないお金を持ち歩かない。
- ・帰宅時刻を守る。(4~9月は17時まで)

【水難事故防止のお願い】

- 海水浴場以外の海岸や河川等での遊泳は、絶対にしてはいけません。
- 監視員が常駐する海水浴場で遊泳してください。
- 遊泳には、必ず保護者が同伴してください。

【夏休みの課題】

全学年共通

- 生活表
- 夏休みのドリル「なつのびのび」
- 読書

※自由研究は全員提出ではなく、取り組んだ児童のみ提出してください。

※提出物を返却するときは、スタンプ、あるいはシールを貼ってお返しします。

※その他、学年の課題は学年便りでお確かめください。

8月の行事予定

日	曜	
24	月	2学期始業式【特別日課4時間給食あり】 返本週間（～29日） 命の大切さを見直す月間（～9/25）
25	火	全学年5時間授業 ALT来校 PTA 資源回収
26	水	避難訓練④（地震） 6年「非行防止教室」（オンライン）
27	木	児童委員会⑦ 委員長会議② 図書館開館 ALT来校
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	読書週間（～9/4） 福祉補助員現場実習（～9/4）

2学期始業式 8月24日（月）

全学年特別日課4時間（給食あり）

【下校】13:15

当日の詳しい学習内容・持ち物などにつきましては、学年だよりでお確かめください。

夏休み中の連絡先・連絡時間

平日の電話連絡等は、8時15分～16時45分をお願いします。土・日・祝日はお休みです。
8月10日（月）～14日（金）は、夏季休校日のため学校無人化となります。

電話 884-1561 FAX 884-0269

個人懇談のお知らせと

日程調整について

お子様の学校での様子をお伝えしたり、ご家庭での様子を伺ったりしながら、今後の指導に役立てることを目的に、個人懇談を以下の日程で行います。日程調整につきましては、「すぐーる」にて行いますので、ご確認ください。

日時…10月13日（火） 14日（水）

15日（木）16日（金）19日（月）

※お一人あたり15分程度

回答期限…8月31日（月）19:00～

9月 4日（金）17:00まで

※受付は先着順です。希望日時が限られている方や、兄弟姉妹のいるご家庭はお早めに申し込みを行ってください。

詳細は、2学期に入りましたら改めて『すぐーる』にてお知らせいたします。

安全なインターネットの利用を！

警視庁の調査によると、小学生のインターネット上のトラブルは年々増加傾向にあるということです。夏休みに入る前に、各御家庭でぜひ話題にいただき、“安全に”“楽しく”活用ができるようにしてください。添付の資料もぜひご一読ください。

夏季休業中においても、児童や保護者の方が不安や悩みを相談できるよう、相談窓口が設けられています。

4～6年児童には「相談窓口周知カード」を配付しました。1～3年児童の保護者の方も参考にしてください。

本校では夏休み明けから9月25日（金）までを「命の大切さを見直す月間」としています。

次号学校だより
8月31日（月）
送信予定です。

《相談窓口周知カード》

～安心して相談を～

あなたは、かけがえのない大切な存在です。自分のことや友達のこと、心配なことがあったら、一人で抱え込まないで相談してください。

家族や友人、先生、スクールカウンセラーはもちろんのこと、学校以外にもあなたをサポートしてくれる相談先があります。多くの大人をぜひ頼ってください。

あなたの相談先は？

『いじめられたら…』

- いじめ電話相談（少年相談室）
TEL：0120-127-830（通話無料）
平日9時～17時（年末年始をのぞく）

『虐待かもと思ったら…』

- 虐待対応ダイヤル（通話無料）
TEL：局番なし 189（いちばやく）

札幌市教育委員会

あなたの相談先は？

『性暴力を受けたら…』

- 性暴力被害者支援センター北海道
SACRACH（さくらち）
TEL：0120-8891-77（通話無料）
TEL：局番なし #8891 24時間対応
メール：sacrach20191101@leaf.ocn.ne.jp

『体罰・性被害を受けたら…』

- 体罰・性被害相談窓口
TEL：011-272-6034 平日10時15分～16時45分（年末年始をのぞく）
メール：talbatsu.seihigai@city.sapporo.jp

『困ったり悩んだりしたら…』

- 子どもアシストセンター
TEL：0120-66-3783（通話無料）
平日10時～20時、土曜日10時～16時（年末年始をのぞく）
メール：assist@city.sapporo.jp

●24時間子供SOSダイヤル

TEL：0120-0-78310（通話無料）

●親のための相談LINE

平日9時～17時（年末年始をのぞく）

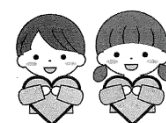
●札幌弁護士会子どもの権利110番

TEL：011-281-5110
平日9時～12時、13時～16時30分（年末年始をのぞく）
木曜日は16時から18時まで弁護士と直接話せます。

安全なインターネット利用のために

近年 SNS は、コミュニケーションの手段として欠かせないものになってきています。小学生の SNS 利用も増え、それに伴ってトラブルも増加傾向にあります。小学生のインターネットトラブル、特に SNS をきっかけとした犯罪被害は増加傾向にあり、深刻な状況となっています。警察庁の発表によると、2025年に SNS をきっかけに犯罪被害（児童ポルノ、不同意わいせつ、不同意性交など、性的な被害が全体の多くを占めています）に遭った小学生は 167人で、統計開始以来最多となりました。また、子ども家庭庁の相談窓口への相談件数も増加しており、小学生のインターネットトラブルは深刻な社会問題となっています。

★小学生にも起こり得る「SNSトラブル」実際の事例と保護者が気をつけることとは



○仲間外れやいじめ

一人の子を SNS のグループから除外したり悪口を書き込んだりしているうちに、内容がエスカレートすることがあります。それが原因で、いじめに発展するということがあります。

○ゲームへの高額課金やワンクリック詐欺

無料のゲームで遊んでいるうちに、いつの間にか有料サイトに誘導されていることもあります。保護者のアカウントでゲームをしていると、登録されているクレジットカード情報から決済が完了してしまい、気付かないうちに高額な課金をしてしまったというケースも見られます。

○ストーカー被害

SNS にアップした写真から個人情報が特定され、住所などが拡散されてしまったり、ストーカー行為の被害に遭ったりすることもあります。写真の瞳に映った景色から場所を特定されたり、写真や動画の背景から住所や学校がわかってしまったりすることもあり、注意が必要です。

○連れ去りや性的な被害

SNS では相手の本当の姿が見えないため、同じくらいの年齢だと思ってメッセージをやり取りしていたら大人だったということもあります。実際に会いに行ってしまうと連れ去られたり、性的な被害に遭ったりするケースも見られます。



○違法アップロードなどの著作権侵害

好きなキャラクターの画像やアイドルの写真などをアップロードすることが、違法になることを知らない子どももたくさんいます。悪意なくアップロードしてしまうと、著作権侵害で訴えられる可能性もあります。

★トラブルに巻き込まれないために、保護者が気をつけておきたいこと

- ペアレンタルコントロールを利用する
- スマートフォンを使うときのルールを決める
- SNS の使い方や危険性について話しておく
- 保護者に相談できる雰囲気作りをする

安全面から子どもにスマートフォンを持たせるご家庭も多いですが、まずは保護者が SNS のトラブルやリスクについて理解しておくことが大切です。